

シリコンゴムが漏水を防ぐ

シリコンゴム防水

SGルーフィング



高密着弾性素材＋強靱素材のハイブリッド

SGルーフィングは、シリコンゴムの防水性を利用する工法。グラスファイバークロスにシリコンゴムを一体化したシートをシリコン接着材で建物に密着させて建物を漏水から守ります。

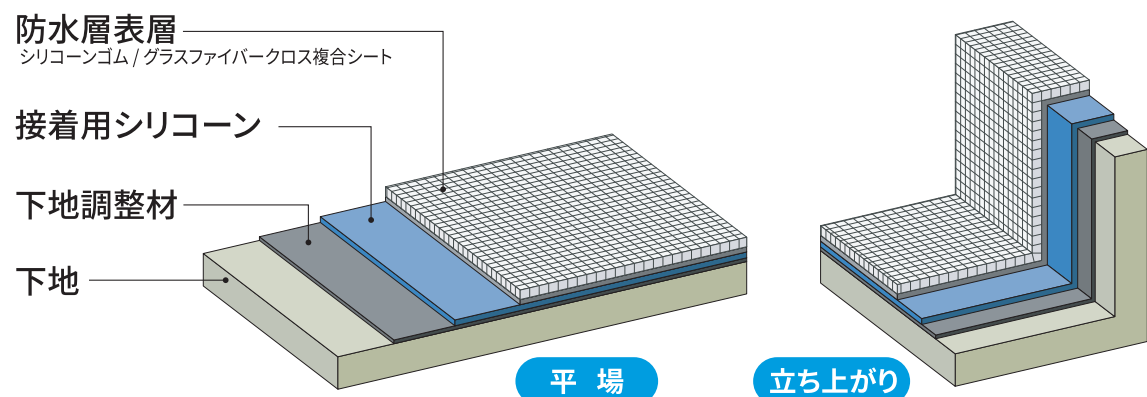
高い密着性を有する伸縮性素材のシリコンゴムを使用するため、建物のわずかな動きにも柔軟に追随してすき間を

ふさぎ、従来の防水工法では防ぐことが難しかった漏水をも防ぎます。

また、グラスファイバークロスを使用したことで高い引張強度および耐摩耗性を高め、十分な耐久性も持たせました。

柔軟かつ強靱なSGルーフィングは、まさに理想的な塗膜防水工法です。

仕様



施工

静かで安全性に配慮した施工

シリコンゴム防水工事の流れ



特殊な機械は使用せず、静かな施工が可能です。溶剤の使用もなく、お住まいの方や近隣の住民の方にもご安心いただけます。

シリコンゴム防水は 長持ち・安全・メリット多数

素材が
決め手
ロングライフ

メンテ不要 ランニングコストかからず手間いらず

10万㎡以上の実績で高い耐久性を実証 メンテ無しでも撥水がずっと続く

これまでの10万㎡以上の施工実績の中で、10年以上前に施工された物件において今だ撥水効果が持続することが確認されています。撥水効果が持続しているということは、建物の防水機能がずっと変わらずに維持されているということを示しています。

一般的に塗膜防水は、定期的な補修・塗替えが必要といわれる中、シリコンゴム防水は耐候性が抜群に高く、通常の使用では補修・塗替えが不要です。つまり施工後のランニングコストがかからないので、長い目で見ると費用面で有利です。また、維持のための手間も不要です。



施工後11年経っても撥水性が変わらない施工現場
※この間、塗り直しなどメンテナンスはしていない

防水工事後のメンテナンスイメージ

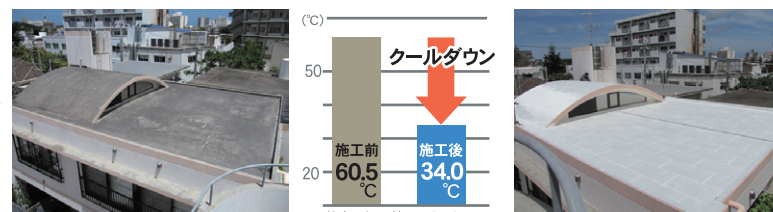


省エネに期待 優れた遮熱性能を発揮

遮熱効果は実験で実証済み

シリコンゴム防水を施工した実際の物件において、施工前と施工後で表面温度に大きな差があることが確認されています。

また、試験場による実験においても、施工前の試験体に比べ施工後の試験体の方が大幅に温度上昇が抑えられることが実証されました。



施工する前と後では、26.5℃の温度差があった

人体にも 環境にも 安全・安心

安全な素材だけ使用

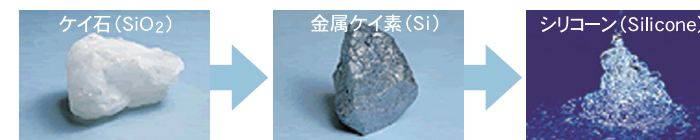
SGルーフィングの主材料に使われるシリコンゴムは、人体に有害な有機溶剤を含んでいません。

その他、材料すべてにおいて有機溶剤を含んだ材料は使用していませんので、施工中から施工後まで安心してご利用いただくことができます。

シリコンゴムとは

石から作られる安定素材

シリコンゴムは、自然界に多いシリコン（ケイ素として存在）から作られます。ゴムにするにはまず、金属ケイ素にしたうえでその後さらに複雑な化学反応が加えられます。



建築材料、食品用具、医療機器など多方面で利用

シリコンゴムは、化学的に安定した分子構造をもち、周囲の環境の影響を受けにくいばかりか周囲に悪影響をおよぼすこともありません。そのため、建築用シーリング材などで使用されること以外にも、食品容器や医療器具など、人体への安全性が重視される用途で幅広く利用されている安全な素材です。